

科目	総合演習	担当	田中 信幸	履修学年	3年
時間数	90分×時限×16回(週1回)	履修区分	選択	単位数	2単位

**【授業目標・到達目標】**

本授業では、教員免許状取得を目指している学生に、学級経営、危機管理、学校行事の企画・運営、問題行動への対応、保護者との対応など、さまざまな教育経営に関する具体的な演習を通して、教員にふさわしい資質の向上を図る。

また、東海市内中学校における3日間の「観察実習」により、生徒の活動と教職員の対応を詳しく観察して、さまざまな教育問題への実践的な対応についての理解を深めるとともに、4年次の教育実習へ向けての心構えと決意を確立する。

**【履修注意】**

教職課程を履修している学生だけを対象とする。

欠席は4回までとする。また、遅刻2回で欠席1回とする。

**【評価方法】**

授業への参加意欲、発表態度・内容、提出物、論文、小テストなどにより評価する。

**【試験について】**

定期試験は実施しない。上記【評価方法】による。

再試験対象者の条件：再試験は実施しない。

**【予習・復習】**

単位科目は90分の授業に対して90分の家庭学習(予習、復習)を必要である。授業時に家庭学習の内容について指示する。

**【教科書】**

購入教科書なし。毎時間、授業内容に関係したプリントを配付する。

**【参考書】**

**【その他の注意事項】**

**【授業計画・内容】**

回数	項目	内容
1	学級経営について	学級経営の目標、計画、実践、評価。生徒指導と学習指導
2	学校の危機管理について	防災対策、不審者対策
3	学校行事の企画・運営について	代表的な学校行事(修学旅行、文化祭、運動会)の企画・運営
4	教育論文作成Ⅰ	本授業第1～3回に学修した内容に関する論文作成
5	教育論文発表Ⅰ	本授業第4回に作成した論文に基づく発表(パソコン使用)
6	問題行動への対応について	いじめ、不登校、暴力行為への対応
7	保護者への接し方について	保護者への適切な接し方についてロールプレイングにより演習
8	教育論文作成Ⅱ	本授業第6・7回に学修した内容に関する論文作成
9	教育論文発表Ⅱ	本授業第8回に作成した論文に基づく発表(パソコン使用)
10	観察実習	東海市立中学校における実習
11	観察実習	東海市立中学校における実習
12	観察実習	東海市立中学校における実習
13	観察実習	東海市立中学校における実習
14	観察実習	東海市立中学校における実習
15	観察実習	東海市立中学校における実習
16	まとめ	15コマのまとめ、観察実習から学んだこと